

# 1 乱用される危険のある薬物

種類	写真	説明
覚醒剤 <small>(通称) エス、氷、スピード、アイス、シャブ、クリスタル</small>		白色の粉末や無色透明の結晶の薬物。神経を興奮させる作用があり、一時的に眠気や疲労感がなくなるが、効果が切れると強い倦怠感や脱力感に襲われる。
MDMA <small>(通称) エクスタシー、パツ「×」「罰」タマ「弾」「玉」</small>		一見するとラムネ菓子のようなものが多く、カラフルな色や様々な模様の刻印が特徴。興奮や幻覚作用があり、大量に摂取すると高体温になり、死に至る可能性がある。
コカイン <small>(通称) コーク、クラック、スノウ、チャリチャーリー、自転車</small>		神経を興奮させる作用があり、幻覚などの症状を起こし、大量に摂取すると全身けいれんを起こすほか、死に至る可能性がある。
大麻		大麻草という植物由来の薬物で、知覚の変化、記憶障害や学習能力の低下を引き起こす。近年では大麻から成分を抽出した「大麻ワックス」などの製品の摘発も増えている。
危険ドラッグ <small>(通称) ハーブ、お香、アロマオイル、ラッシュ</small>		麻薬などに似た化学構造を持ち、身体にどんな影響を及ぼすかわからない危険なもの。乱用により、死に至った事例のほか、傷害事件や交通事故で他人を巻き込んだ事例も。

**医薬品の過量服用（オーバードーズ）は危険です！**

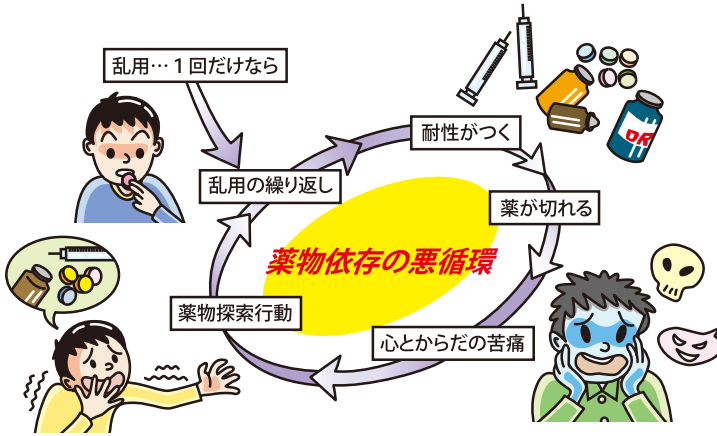
医師から処方された薬や、風邪薬や咳止め薬などの市販薬を用法用量を守らずに使うことも薬物乱用となります。

用法用量を守らずに使用すると、効果が強く出すぎたり、副作用が強く現れたりする危険性があります。

特に過量（大量・頻回）に摂取することは、肝障害などの健康被害を引き起こしたり、最悪の場合、死亡する可能性もあります。

医薬品は用法用量を守って、適切に使しましょう。

# 2 耐性・依存・フラッシュバック



薬物乱用を続けるうちに、**それまでと同じ量では、以前と同じ効果を感じなくなる「耐性」**がつき、摂取量や回数が増えてしまいます。

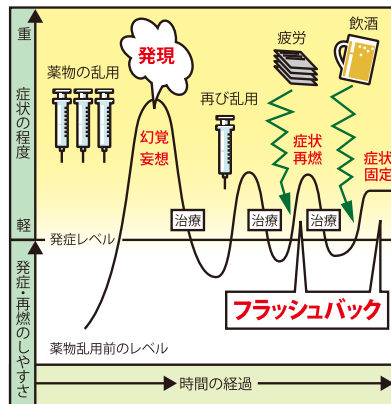
また、乱用される薬物は脳に影響を与え、乱用を繰り返す間に薬物乱用をコントロールする力が失われていきます。さらに、効果が切れることによって起こる苦痛から逃れるために乱用を繰り返し、**やめたくてもやめられない「依存」**状態に陥ってしまいます。

## フラッシュバック

薬物乱用により脳の変化が起こると、後遺症が残る場合があります。

幻覚・妄想などの症状が発症すると、治療によって一時的に回復したようにみえても、再び幻覚・妄想を引き起こしやすい素地が体内に残ってしまうのです。

普通の生活に戻ったようでも、**疲労、飲酒、ストレスなどがきっかけで、突然、幻覚・妄想などの症状が再燃**することがあります。これを**フラッシュバック**といます。



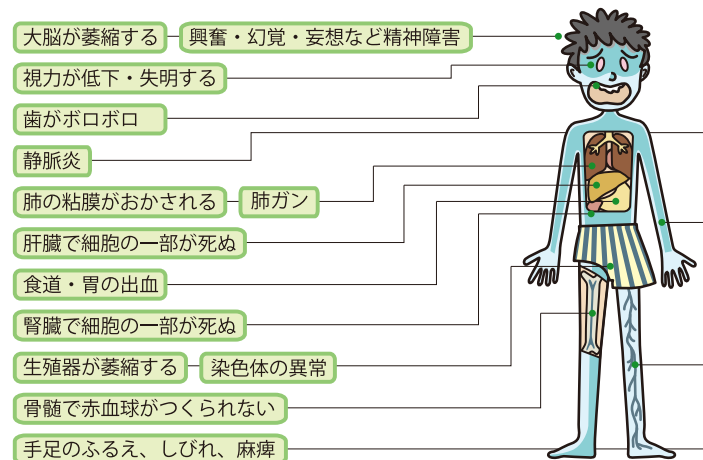
# 3 薬物乱用への誘いに気をつけよう



以前は、私たちの日常生活と縁遠いものであった薬物乱用も、最近では身近なところで取引されるようになってきました。インターネットやSNSには、怪しげな販売サイトやアカウントが多くみられます。また、**あなたの周りにいる友人や先輩など、ごく普通の人たちが薬物の取引に関わっている**場合もあります。

巧みな甘い誘い文句に惑わされず、あなたの心とからだへの影響や、周囲にいる人たちへの影響を正しく知り、はっきり断ることが重要です。

## 甘い誘いに……、心とからだはメチャメチャ



## 4 乱用者だけの問題ではありません

### 薬物乱用は社会の安全を破壊します

- 薬物を入手しようとして  
強盗・窃盗・恐喝・処方箋偽造など
- 薬物を売買しようとして  
密輸・製造・取引など
- 薬物を使おうとして  
自己使用・所持など
- 薬物を使ってしまって  
交通事故・傷害・殺人など



## CHECK

あなたの心はおだやかですか？

あてはまる項目が多いほど、あなたの心は不安定です。薬物の甘い誘惑に気をつけましょう！

- 親からほめられた記憶がほとんどない
- 勉強のできる兄弟や姉妹と比べられてきた
- 今までいじめられつづけてきた
- イヤなことをされても笑顔でごまかしてきた
- 両親や先生に好かれたくてよい子を演じてきた
- 自分の気持ちを素直に表現できない
- 友達との関係でストレスをよく感じる
- 太っているなどのコンプレックスがある
- 何をやっても自分に自信がない
- 将来の目標や夢を持っていない
- 学校や家庭で、自分の居場所がないと感じる

参考：(一社)全国高等学校PTA連合会資料



## 5 ひとりで悩まず相談を！

あなたに薬物の誘惑が忍び寄ってきたときに、薬物犯罪に巻き込まれないためには、**薬物に対する正しい知識と、あなた自身の正しい判断**が必要になります。

たとえ親しい友人からの誘いであっても、**はっきりと断らなければいけません。**

あなたはひとりではありません。あなたにはあなたを愛する家族や友人がいるのです。もし薬物犯罪に巻き込まれそうになったら、家族や先生、県の相談窓口など、あなたが相談しやすいところに**少しでも早く相談**してください。



相談・通報の窓口	電話番号	相談・通報の窓口	電話番号
埼玉県保健医療部薬務課	048-830-3633	狭山保健所	04-2941-6535
ホワイトテレホンコーナー	048-822-4970	加須保健所	0480-61-1216
ヤングテレホンコーナー	048-861-1152	幸手保健所	0480-42-1101
あやしいヤクヰズ連絡ネット	03-5542-1865	熊谷保健所	048-523-2811
南部保健所	048-262-6111	本庄保健所	0495-22-6481
朝霞保健所	048-461-0468	秩父保健所	0494-22-3824
春日部保健所	048-737-2133	さいたま市保健所	048-840-2235
草加保健所	048-999-5515	川越市保健所	049-227-5101
鴻巣保健所	048-541-0249	越谷市保健所	048-973-7532
東松山保健所	0493-22-0280	川口市保健所	048-423-6614
坂戸保健所	049-283-7815		

薬物のことがよくわかるサイトはこちら……

### ★薬物乱用防止啓発サイト

薬物に関する正しい知識を豊富な写真や図版とともに、わかりやすく解説しています。

また、薬物についての相談窓口や薬物乱用者の体験談なども掲載しています。

詳しくは、パソコン・スマートフォンから埼玉県保健医療部薬務課のホームページをご覧ください。

パソコンから

埼玉県 薬物乱用防止

検索

スマートフォンから



埼玉県マスコット「コバトン」

メールによる相談はこちら a3620-02@pref.saitama.lg.jp

発行：埼玉県保健医療部薬務課 薬物乱用防止啓発資料 0312



彩の国  
埼玉県

# 薬物乱用は ダメ。ゼツタイ。



埼玉県マスコット「コバトン」

## STOP!!大麻

~~大麻は安全~~

大麻について  
誤解していませんか？



埼玉県マスコット「コバトン」

埼玉県・埼玉県教育委員会・埼玉県警察本部  
さいたま市・川越市・越谷市・川口市  
埼玉県薬物乱用防止指導員連合協議会

「Yes to life, No to drugs.」は薬物の乱用を拒否し、愛する自分を大切にしようという世界共通のメッセージです。